

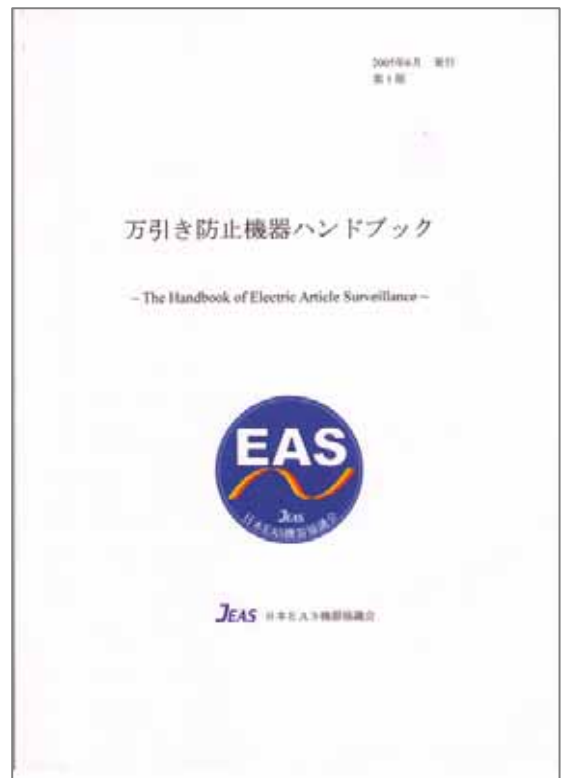
「万引き防止機器ハンドブック」の刊行について

さて今般、日本EAS機器協議会の編集による、EAS機器の初めての総括的なガイドブックとなる『万引き防止機器ハンドブック』が刊行されました。ハンドブック作成に至った経緯やハンドブックの構成・内容等について説明させていただきます。

1. 編集の経緯

安全神話が崩壊した日本社会の中にあって、流通小売業界においても同様に、窃盗・強盗などの不安要素が確実に増殖しており、中には、こうした犯罪行為により、店舗経営を根本から揺るがしかねない事態にまで発展しているケースも多々存在しています。なかでも、「万引き」の被害は、近年、悪化・深刻化の一途をたどっており、その実態についてはマスコミ報道などによって、広く一般にも知られるところとなっております。一つの指標として警察庁の統計を挙げますと、万引きの検挙者にいたっては、この10年間で60%以上も増加しております。加えて、長らく続いた消費不況の影響もあり、今日の小売業における防犯意識は、かつてない高まりを見せています。

このような状況を背景に、「万引き防止」というキーワードのもとに、小売業界団体のみならず、地方自治体などでも活発な動きが出てきています。代表的なものとして、東京都万引き防止協議会の発足、また宮城県では全国に先駆けて万引き防止基準が設定され、広島県や長野県などでも続々と万引き防止のための施策が立ち上がっております。また、本年6月には、このような各自治体の動きを横断的に取りまとめるかたちで、「全国万引犯罪防止機構」が設立される運びとなっております。



このような中、業界で唯一の団体となるJEASに対して、各方面からEAS機器について体系的に取りまとめた「ハンドブック」作成へのご要望が高まり、そのご要望にお応えするべく、昨年10月JEAS内にハンドブック委員会が設置され、関係各位のご協力の下に編集作業を進めておりましたがこのたび、ここにその第1版を刊行することになりました。

本書はいわば、EAS機器に関する全てのデータを総括した、いわばEASの歴史の集大成です。初めてEASに触れる方から、長年EASに関わってこられた方まで、広く本書を通じて、EAS機器の深いご理解を賜ることができるものと存じます。

2. 構成・内容

本書においては、万引犯罪の概要からはじまり、EASの役割、機能、運用方法、さらに市場での認知度についても触れております。また、JEASの組織、役割、活動内容、巻末には会員各社のご紹介も収録しております。

第1章 万引犯罪の概要

1. 万引犯罪の経済的・社会的な影響 / 2. 万引犯罪発生のお機 / 3. 小売業の万引犯罪の実態 / 4. 万引撲滅に向けての課題

第2章 EASシステムについて

1. EASの概略 / 2. 万引防止機器の種類と原理 / 3. EAS用語集

第3章 EASの活用

1. EASと関連機器の相関 / 2. タグ付対象商品一覧

第4章 業種別使用事例集

1. 業種別EAS浸透率 / 2. 業種別設置事例写真集

第5章 展示会情報

第6章 JEASステッカーについて

第7章 医用機器とEAS機器の相互干渉に関する調査研究とJEAS

第8章 関連機関・団体一覧

1. 商業団体 / 2. 都道府県協議会 / 3. 団体別専門委員会等

第9章 EAS関連資料集

1. 各地区のアンケート結果 / 2. 万引き防止対策関連 / 3. 教育関連 / 4. JEAS発行資料

第10章 EAS運用マニュアル

第11章 JEASについて

1. JEASの概要 / 2. JEAS組織図 / 3. 会員紹介

第12章 JEASカタログ集

本書に収録している、万引き・EAS等に関する豊富なデータや参考文献については、各種小売業界団体様をはじめ、経済産業省、総務省、厚生省、警察庁、各地方自治体などの関係機関より、多大なご高配のもと、ご協力ご提供を頂きました。専門用語の解説については、株式会社日本ホームセンター研究所様よりご協力頂きました。今後も、皆様のご意見やご要望、また業界内外の動きを加味して、随時更新して参る所存です。

最後に、万引き防止システム、EAS機器という言葉が使われる傍らで、この「万引き防止機器ハンドブック」が皆様に手にされ、そして、有効な防犯対策や商品ロス対策の信頼ある指針として、広く活用されることを願ってやみません。